

2025 乳協第 1 号

2025 年 4 月 2 日

「ヨーグルト消費拡大対策事業」に関する事業協力者の募集 公募広告

一般社団法人日本乳業協会  
会 長 松田 克也

一般社団法人日本乳業協会（以下（日本乳業協会）では、今般、令和 7 年度国産牛乳乳製品の需要拡大・競争力強化対策事業（国産牛乳乳製品の需要拡大等事業）の一部事業実施にあたり、事業協力者を募集します。事業への協力を希望される方は、下記によりご応募ください。

## 記

### 第1 趣旨

日本の酪農乳業は、脱脂粉乳とバターの需要の不均衡により脱脂粉乳の需給緩和状況が続いており、生乳需給の改善に向けた環境整備及び国産乳製品等の需要確保が急務となっている。

このため、日本乳業協会は、脱脂粉乳（及び脱脂濃縮乳＝無脂乳固形分）の需要確保を図るべく、脱脂粉乳等の最大の需要先であるヨーグルトの消費拡大を図る取組みを実施する。

（令和 6 年度ヨーグルト消費拡大対策事業を発展させる取組としての位置づけ）

### 第2 対象事業

ヨーグルトの消費拡大を図るため、ヨーグルトの健康価値を基盤に、健康食品におけるヨーグルトの位置づけを高める情報を、各種メディアを通じて総合的に発信する。

情報発信に当たっては、以下の点に留意すること。

- ・消費拡大余地、社会性・時事性を加味し、取組内容を企画すること。
- ・ヨーグルトの健康価値は科学的根拠に基づくものであること。
- ・ヨーグルトの魅力度を向上させ、購買意欲の喚起につながるポイントを明確にすること。
- ・ターゲットに応じた最適なコミュニケーションプランを検討し、世の中に情報を拡散させ、購買行動につなげること。

#### 【必須提案要件】

- ・令和 6 年度ヨーグルト消費拡大対策事業である「私らしくヨーグルト新発見」プロジェクト（概要は参考資料参照）の基本コンセプトを踏襲し

ながらも、更に取り組みを発展させる内容であること。

- ・ユーザーの購買意欲喚起にむけたアクティベーションプランを盛り込むこと。
- ・25年度上期の重点施策として、本年7月（夏休み前）に展開する企画を盛り込むこと。

### 第3 応募資格

本事業を実施する経験及び能力を有し、業務及び経理等について適切かつ効率的な管理体制をもつこと。

### 第4 応募手続き

#### 1. 募集期間

2025年4月2日(水)から2025年4月14日(月)まで

#### 2. 応募方法等

次の書類を、募集期間内に日本乳業協会「応募・照会等窓口」にメールにて提出すること。

- ・別紙「事業協力参加表明書」
- ・事業に関する提案書（以下「企画提案書」）

#### 3. その他

応募に係る費用は一切支給しないものとする。

### 第5 企画提案書

#### 1. 企画提案書は以下の項目について記載すること。

書類の様式等は定めないが、A4版10ページまでに取りまとめること（表紙・会社概要・見積書は含めない）。

##### (1) 実施計画、実施方法及び実施体制

実施計画・内容・スケジュールを記述すること。また社内の実施体制、責任者、必要に応じて主要なクリエイター及びライター、パートナー会社等を明確にすること。

なお、各種企画は25年度上期内に実施する計画とすること。

##### (2) 事業に必要な経費及びその積算内訳（見積書）

企画費・管理費等については、その合理的根拠を明確にすること。例えば、企画及び管理に必要な作業量やその単価等。

また、想定している補助対象外経費（タレント出演料、景品代、関係者への弁当代・飲み物代、懇親会費、料理教室等における乳製品以外の食材費、補助事業の基準を超える謝金等）を明示する

こと。

(3)業務委託限度額

25年度上期 補助事業対象経費として 5億円(税込)

なお、令和6年度事業における制作物（CM素材、販促物など）を継続使用する場合の契約更新料等は、当該経費に含まれるので注意のこと。

また、補助対象外経費については別途協議する。

【参考】令和6年度 補助対象外費用実績 約18,200千円  
(主にタレント出演・関連スタッフ費用)

(4)関連事業の実績

類似する実績があれば記載すること。

(5)その他参考となる資料

2. 提出された企画提案書は次の通り取り扱うこととする。

(1) 企画提案書は返却しない。

(2) 企画提案書は、採点等本事業に係る事務手続以外の目的に使用しない。

## 第6 事業協力者の選定等

### 1. 一次審査

提出された企画提案書について、選定委員による一次審査を行い、最終選定候補（3社）を決定する。

なお、一次審査結果については、2025年4月16日（水）までにすべての応募者に通知する。

### 2. 二次審査（プレゼンテーション）

一次審査を通過した3社について、下記日程にて企画提案書のプレゼンテーションを求める。

- ・開催日：2025年4月17日（木）
- ・時 間：9:30～12:15 各社持ち時間45分（質疑応答含む）
- ・会 場：一般社団法人日本乳業協会 会議室（リモート対応可）

### 3. 最終審査

二次審査実施後、選定委員による最終審査を行い、事業協力者を決定する。

(1) 選定の基準

企画評価及び価格評価による総合評価とし、総合評価の最も高い者を選定する。

(2) 最終選定結果の通知

最終選考通過者に対し、2025年4月18日(金)までに最終選定結果を通知する。

第7 事業実施等

事業内容については、企画提案書を基に日本乳業協会と協議のうえ決定する。事業実施期間は、契約の日から2025年9月末日までとする。

第8 応募・照会等窓口

一般社団法人日本乳業協会 企画・広報部 (担当：金山純一郎)

E-mail : kanayama.junichirou.nnk@jdia.or.jp

TEL : 03-3261-9163 Fax : 03-3261-9175

以 上